



いのち 生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり

大正10年の姿に復元！ 菅谷たたら山内

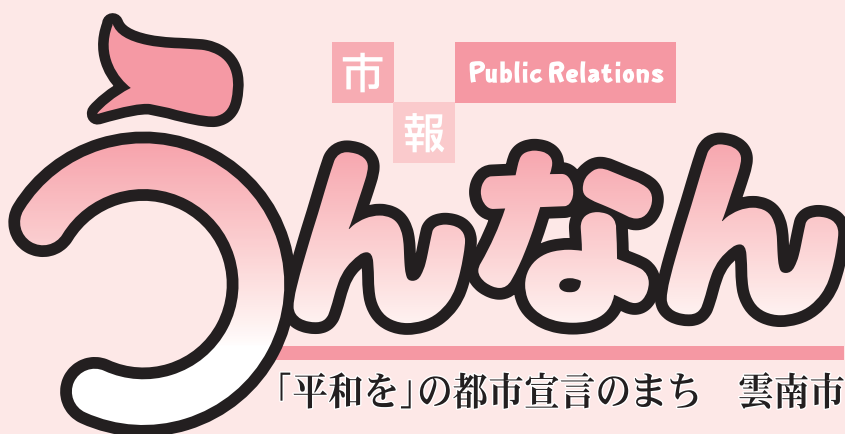


菅谷たたら山内保存修理工事見学会の様子（2月22日。関連記事 5 ページ）

4 contents

2014
No.113

- 2 平成26年度市長所信表明
- 5 雲南ニュース
- 8 ふるさとウォッチング
- 10 雲南病院だより
- 14 わが家のホープ ほか
- 16 こんにちは保健師です ほか
- 17 こげなことしとーます研究所うんなん ほか
- 18 市役所からのお知らせ ほか
- 28 平成26年雲南市桜まつり



平成26年度

市長所信表明

3月3日、平成26年雲南市議会3月定例会の開会にあたり、速水市長は、平成26年度の市政運営における基本的な考え方を述べました。（詳しくは、雲南市ホームページをご覧ください。）



総務省に要望しておりました地方交付税の合併算定替終了後の算定の見直しは、基本的な方針が示され、平成26年度からは支所に要する経費、平成27年度以降は合併により市町村の区域が拡大したことに伴い、増加が見込まれる経費などが対象となり、雲南市の場合、減額分の3分の1の約11億2千万円が還元されると見込んでおります。

本年11月1日に、市制施行10周年記念式典を挙行します。式典では、雲南市の歌の披露、健康都市宣言、名誉市民顕彰、各種功労者表彰等に併せて記念講演を行います。

現在、向こう10年のまちづくりの方向を定める「第2次雲南市総合計画」の策定を進めています。次の10年においては、雲南市の持続可能な地域づくりのために、定住人口の増加こそ最重要課題であり、そのために「安心・安全なま

ちづくり」、「活力と賑わいのあるまちづくり」、「健康長寿・生涯現役のまちづくり」に取り組みます。具体的には、暮らしやすいまちにするために、一層、地域自主組織力の強化に向けた支援を行います。さらに、雇用の場の創出や住まいづくりの促進、子育て環境の充実、質の高い教育の実現を図るため、次の6つの政策に取り組みます。

市民と行政の協働によるまちづくり

定住人口増加対策として、何よりも暮らしやすいまちが求められます。地域自主組織は、そうしたまちづくりを担う大きな力であり、一層の強化を図っていただく環境づくりを進めます。

雲南市地域自主組織連絡協議会では、行政からの連絡・協議の窓口を地域自主組織に一本化していく

位置づけるよう検討します。

地域で支えあうまちづくり

雲南市立病院改築事業は、平成26年度に実施設計を行い、平成27年度からの工事着手と平成28年度末の新棟完成へ向けて取り組みます。

市制施行10周年記念式典において、市民の皆様が健康な生活を送り続けることができる、幸せに満ちた地域社会形成の指針となる健康都市宣言を行います。

高齢者等タクシー利用料金助成事業は、助成額を拡充し、対象年齢を75歳以上から65歳以上に引き下げます。また、運転免許証を自主返納された75歳以上の方に対して、タクシー利用料金助成券としても使用できる市民バスの優待回数乗車券の交付も見直しを行い、対象者を65歳に引き下げ、助成額も拡充します。

子育て中の方を対象に実施したニーズ調査の結果をもとに、平成26年度中に「雲南市子ども・子育て支援事業計画」を策定します。子育て環境の充実、定住人口増加対策としての一層の充実が求められることから、今後の「雲南市子ども・子育て会議」での議論を

よう方向付けられたところであり、その具体的な方法等についても検討します。また、各地域自主組織では多種多様な活動が生まれ、扱う会計規模も拡大し、責任の明確化の観点から法人格の取得を希望される組織もあります。今後、新たな法人制度の実現に向け、様々な面から国へ働きかけていきたいと考えております。

環境に配慮した安全・快適な生活環境づくり

災害時等の緊急情報伝達手段の多様化を図るため、平成26年度に防災行政無線の調査設計を行い、平成27年度から施設整備を行います。また、梅雨期等の大雨による浸水害対策として排水ポンプ車、水防倉庫の整備を行い、浸水害の未然防止に努めます。

昨年、中国電力株式会社から島根県知事に対して島根原子力発電所2号機の新規制基準適合性確認申請に係る事前了解願が提出され、県知事から意見照会があり、住民説明会、議会の意見を踏まえ、12月20日に県知事に対して了解する旨の回答をしたところです。現在、原子力規制委員会で審査が行われていますが、審査終了後、県知事

から事前了解に係る意見照会があるものと考え、平成26年度に（仮称）原子力発電所周辺環境安全対策協議会」を設置し、審査結果の状況、市民の皆様や議会の意見を踏まえ、雲南市としての判断をしたいと考えています。

将来に向けた都市づくりの基本方針である「雲南市都市計画マスタープラン」を本年2月に策定し、今後、マスタープランに掲げた将来都市像をめざし、第2次雲南市総合計画との整合を図りながら、中心市街地整備など、より具体的な都市基盤整備を進めます。

加茂町金丸団地の第2期分譲地整備として、15区画程度の宅地造成を雲南市土地開発公社と進めます。また、定住人口の増加と地域経済の活性化を図るため、本年4月1日から新築住宅の取得の際に税制面から支援する制度の運用を始め、最大で5年度分の固定資産税の課税免除を実施します。

また、デマンド型乗合タクシーの実証運行を大東町海潮地区及び三刀屋町鍋山地区で行ってきましたが、平成26年度から本格運行へ移行します。大東町春殖・幡屋、阿用・久野及び三刀屋町飯石・中野地区の実証運行を継続すると共に、大東町及び三刀屋町のその他の地区での運行拡大や、加茂町における運行についても再編計画に

ふるさとを愛し豊かな心を育む教育と文化のまちづくり

教育の質の高さは、定住人口増加対策として、子育て環境の充実と同様、絶対条件であると位置づけられなければならない。そうした信念のもと、平成26年度中に第3次雲南市教育基本計画を策定します。

小学校の英語教育は、本年4月から対象を3・4年生に広げ、卒業時に一定の会話が可能となることを目標に掲げ、国際的な視野とコミュニケーション能力を備えた子どもたちの育成に努めます。

特別な支援を必要とする児童生徒への対応として、一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援を一層充実させるとともに、早期からの教育相談・支援体制を整備します。また、児童生徒が安全で安心して学校生活を送ることができるよう、楽しい学校づくりと不登校児童生



徒への支援の充実や、いじめ防止に全力を尽します。

文部科学省の新規事業「地域の豊かな社会資源を活用した土曜日の教育支援体制等構築事業」により、土曜日ならではのプログラムを構築します。

男女共同参画社会の実現に向けては、家庭、地域や職場など様々な場面での意識の高揚を図るとともに、政策決定過程などへの女性の参画割合を高めていくことが重要であるため、こうした視点を踏まえた第2次雲南市男女共同参画計画「気づいて築くうんなんプラン」を平成26年度中に策定します。

賑わいあふれる雲南市

産業振興による雇用の場の確保対策も、定住人口増加のための絶対条件であり、今後もより積極的に取り組みます。

企業立地の受け皿となる企業団地が残り少なくなり、雲南市土地開発公社による「神原企業団地」の分譲地の造成を行い、平成30年度の分譲開始に向け、関係機関との調整を行いながら事業を推進します。

合併協議会で「新市産業振興ビジョン」が策定されてから10年以

上経過したことから、これまでの取り組みを総括するとともに、これからの環境変化を踏まえた第2次雲南市産業振興ビジョンの策定に取り組みます。

スパイス、スイーツ、たまご、さくら、山の幸の5つのプロジェクトの成果の「見える化」、売れる農業の6次産業化を進めるため、より具体的な「食の幸」発信推進の事業展開を盛り込んだ基本構想づくりに取り組みます。

雲南市農業再生協議会で検討した結果、集落営農組織や認定農業者の担い手農家の皆様にご協力いただき、飼料米を中心とする新規需要米に取り組みむこととし、個別農家の皆様には、昨年と同様な主食用水稲の作付をしていただくよう、生産調整委員の皆様の説明を行ったところです。また、日本型直接支払制度の創設に伴い、現行の農地・水保全管理支払交付金制度に取り組み活動組織の新制度への円滑な移行を図るとともに、新規取り組み組織数増加に向け取り組みます。

平成26年度中には中国横断自動車道尾道松江線が全線開通する見込みであり、この受入体制として、国民宿舎清嵐荘の改築整備は重要な課題と



考え、基本計画の策定に取り組みます。

松江自動車道加茂岩倉パーキングエリアから、加茂岩倉遺跡へ直接徒歩で散策できるよう、本年7月頃のオープンを目指して整備を進めます。

たたら製鉄をテーマに据えた時代劇映画「(仮称)たたら侍」が錦織良成監督により制作される運びとなり、島根県内の各地域のイメージアップや地域活性化も期待されるため、映画制作や宣伝を支

行財政運営

新庁舎建設は、本年4月から工事を開始し、平成27年8月の完成を予定しています。

平成23年10月に松江地方法務局雲南支局が廃止され、国より当該施設の処分について情報提供がありました。耐震基準を満たし新庁舎にも近いことから、利便性が高いと判断し、旧法務局舎の取得に向かうところです。

職員の給与は、平成17年度以降、減額措置を行っており、この減額措置で生じる財源をもとに、職員からの要望もある地域経済の活性化につながる事業に充てることとしております。

雲南ニューズ

1 新庁舎建設工事に係る施工者が決定しました

市では、市議会を始め、新庁舎建設市民検討委員会、市民ワークショップなど市民の皆様からご意見をいただき進めてきました新庁舎建設事業の施工者選定について、昨年12月24日に入札公告を行い、2月10日に落札者を選定し、仮契約を締結しました。

今後、市議会での議決を経て、本契約締結後、4月に着工し、平成27年8月に完成の予定です。

■建築主体工事
鴻池組・都間土建・スヤマ産業 特別共同企業体

■電気設備工事
島根電工・内村電機工務店 特別共同企業体

■機械設備工事
新和設備・山陰クボタ 特別共同企業体

この間、新庁舎建設予定地周辺では、国道54号拡幅工事及びそれに伴う県道市道において関連道路の整備も行われる予定となっており、皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力を頂きますようお願いいたします。

3 うんなん食の起業家養成講座最終成果報告会〜半カフェ半Xのススメ〜

わたらの里山再生雇用創造推進協議会では、今年度、厚生労働省の「実践型地域雇用創造事業」の採択を受け、地域の食材を活かし新たな賑わい拠点、雇用機会の創出を担う人材を育成することを目的に、求職者向けの人材育成セミナーとして「うんなん食の起業家養成講座〜半カフェ半Xのススメ〜」を開催しました。

講座は、10月にスタートし、アンテナカフェ・ハレの日代表の和田裕子さんをメイン講師に、全6回開催し、毎回カフェやレストランなどを開業している実践者をゲスト講師に招き、食の起業に向けた事業計画の立案方法や力

ました。

その後、教育委員会埋蔵文化財専門員の坂本から操業当時の高殿内部の配置や発掘調査で明らかになった送風分岐部及び押立柱の礎石について説明がありました。また、見学会のあとは、三番屋敷に移って山内の3Dビデオの上映や、鉄の歴史村地域振興事業団施設長の朝日光男さんから軽妙な語り口で説明があり、有意義な見学会となりました。

※菅谷たたら山内については、雲南市ブランドサイト (<http://www.co-umain.jp/>)「歴史」のコーナーで情報発信しています。
(表紙に写真掲載)

2 菅谷たたら山内工事見学会を行いました

2月22日、菅谷たたら山内の高殿で行



朝日さんの説明を聞く参加者のみなさん

われていることから暮きの工事の見学会が行われました。見学会は、午前と午後のグループに分かれ、一般の参加者約60人と地元自治会の皆さんが参加されましたが、中には広島市や大田市から参加された方もありました。

見学会では、保存修理工事に当たる設計監理者の株式会社文化財保存計画協会研究員の木本泰二郎さんから文化財保存修理工事の概要や特徴などを聞いたあと、屋根の近くに組み立てられている足場を上げて、栗材を使ったこけら葺きの様子を見学し



食の起業家をめざし、講座を受講したみなさん

市長コラム

教育委員会制度改革にあたって

今、教育委員会制度の見直しを検討されようとしており、自民党による改革案の方向で決着する見通しです。

改革に当たっては、①教育の政治的中立性、②教育委員会の存在意義の2つの視点が重要と思います。改革案では、教育委員会が引き続き教育行政の最終責任者とされていることは歓迎しますが、教育の中立性が確保される教育委員会ではありません。

また、教育委員長と一体化した教育長を首長が任命すること、首長が主催する(仮称)「総合教育施策会議」の設置が謳われています。

前者は、首長の任命は可とするも、首長の考えが教育委員会に大きな影響を与え、教育の中立性を脅かす可能性があることから両者のポストはそれぞれ必要であると存じます。

後者は、教育基本計画の策定や教育条件整備等教育委員会との協議、調整の場とされていますが、教育が行政全体で進められるべきであることから、望ましい姿であると存じます。ちなみに、雲南市ではこれまでも教育委員会と市長部局は、都度、協議・調整の場を持っているところです。



雲南市議会3月定例会で所信表明する速水市長(3月3日、議場)

2月22日、雲南市三刀屋町乙加宮地内で建設されていた特別養護老人ホームみとらの郷が完成し、関係者60人が参加し、修祓式及び竣工式が行われました。この施設は、社会福祉法人萌友福祉会(理事長・山根昊一郎さん)が5億5千万円をかけ整備。本年4月から全室ユニット個室の定員50人、短期入所施設10床の施設として開所されます。竣工式で萌友福祉会理事長の山根さんは、「ゼロからの出発であるが、介護福祉の推進に貢献したい」と、また、速水市長は、「現在、市で施設への待機者が550人いる。この度の施設整備により施設待機者の解消が進むことを期待している。今後、一層、社会福祉事業に力をいれる」とあいさつしました。



竣工式を終え、参加者全員で記念撮影

3月9日、加茂文化ホールラメールで第9回雲南神楽フェスティバル兼第6回出雲の国伝統芸能交流大会が行われ、市内外から8団体が出演し、舞を披露し、来場者400人は伝統芸能として継承されている舞を堪能していました。今回は、出雲の国・斐伊川サミット(構成市町・出雲市・雲南市・奥出雲町・飯南町)との共催で、市外からもそれぞれ1団体が出演し、共演することで神楽を伝承する仲間のみなさんとの交流や連携を深めることができました。



上多根神楽保存会の「山の神」



南加茂貴船神社中の「国譲」



奥出雲神代神社中の「簸の川大蛇退治」

6 特別養護老人ホームみとらの郷 竣工

7 雲南神楽フェスティバル 伝統を受け継ぎ、舞を披露

4 しまね定住の郷づくりシンポジウムが開催されました

3月1日、島根県主催の「しまね定住の郷づくりシンポジウム」が、市内外から200人の参加のもと、雲南市大東町の古代鉄歌謡館で盛大に行われました。

島根県でも、雲南市の地域自主組織のように、公民館等の範囲を基本とした中山間地域の活性化に向けた対策を進めており、今回のシンポジウムは、地域振興、定住対策、生涯学習等の分野に携わる地域の皆様や行政担当者を対象に、県内の特徴的な取り組みを進



パネルディスカッションで石橋会長が話される様子

5 さくらおろち湖シンポジウムが開催されました

3月9日、木次町平田の温泉交流センターで、『さくらおろち湖の魅力』がNPO法人さくらおろちとさくらおろち田舎ツーリズム協議会の共催で開催されました。

さくらおろち湖周辺は、レガッタ、シーカヤック、自転車、ウォーキング、マラソン、トレイルランなどのスポーツイベントや、「食の縁結び物語」、自然環境に触れる「里山ボランティア」などの上下流域交流イベントなど、多くのイベントに来場者が急増しています。今回、その仕掛けの中心となっている行政や地域づくり団体が、地域のみならず主役となってさくらおろち湖周辺を盛り上げていこうという趣旨でシンポジウムが開催されま

める地区に学び、今後の活動に活かしていくことを目的に開催されました。雲南市からは、掛合町の松笠振興協

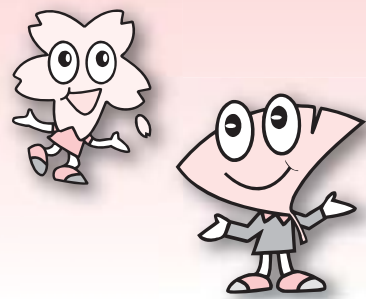
議会会長の石橋健一さんが「地域自主組織による縁結び活動」と題し事例発表者として登壇され、「地区内の若い世代が活躍できる場が多くあることが地域活性化に繋がっている」など、松笠振興協議会の取り組みの紹介に併せ、



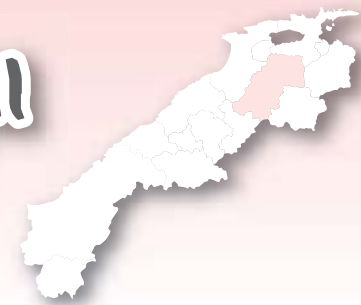
パネルディスカッションの様子

それにより生まれてきている成果を発表されました。いずれの地域の事例も特徴的であり、参加者にとって多くの学びの場となりました。

「地域が変わる」と題して、株式会社サイクルポートプランニング取締役の本東千恵さんが地域おこしの実践例を交えながら語られました。パネルディスカッションでは、ダム見学を取り入れた旅を企画したトラベルクリエイティブの岩崎恵子さん、さくらおろち湖アウトドアスポーツ天国に取り組みするしまねシーカヤックスクールの森山尚さん、子どもたちと「布勢つ子河太郎日記」で河川の環境に取り組む布施公民館の石原晴代さん、要害山麓の「みざわの館」で「おもてなし」に取り組むとんぼの会の景山咲子さんが取り組み内容、スキルアップしたいこと、今後の夢などを語っていただきました。参加者からは、「もつと賑わうように自分も役に立ちたい」等の感想が寄せられました。



ふるさとウォッチング



2/10

「食」の大切さ 子どもたちへ

大東町のうしお料理クラブ（代表：富山邑子さん）が県民いきいき活動奨励賞を受賞しました。昭和63年に結成した同クラブ。春休み・夏休みの子どもクッキングをはじめとした料理教室、野菜の生産・加工体験などをとおして、子どもたちに「食」の大切さを伝え、地域のふれあいの輪を広げています。富山さんは、「人と人とのつながりを大切にやってきました。みなさんに喜ばれる活動を、これからも続けていきたい」と抱負を語られました。

受賞おめでとうございます。



県民いきいき活動奨励賞を受賞した、うしお料理クラブの富山邑子さん（右）と新田フミ子さん（左）

2/20

お陰様で木次図書館開館20周年

平成7年5月に開館以来、たくさんの方に利用いただいた木次図書館は、20周年を迎え、木次経済文化会館チエリヴァホールで記念式典が、市の関係者や市内の園児を含め約200人が参加のもと盛大に行われました。記念イベントは、紙芝居作家の「よしと」とさんとソングライターの「ひうた」さんによる紙芝居と音楽の「コラボレーションライブ」、「よしととひうた」現代版新感覚紙芝居。子どもはもちろん大人たちもみんな一緒に歌ったり踊ったり、会場は笑い声と笑顔であふれました。



「よしととひうた」のライブを楽しむ子どもたち
 これからも末永くみなさまに愛される図書館をめざし、職員一同力を合わせていきますので、お気軽に立ち寄りください。

2/16

170年も続く伝統行事 餅さし行事

雲南市吉田町上山の善福寺で、恒例の『餅さし』行事が行われました。当日は、好天に恵まれ、県内外から多くの参加者・来訪者で賑わいました。この『餅さし』行事は、天保11年（西暦1840年）から始まり、今日まで約170年も続いている伝統行事。約43kgもある大小の餅を片腕で何回持ち上げるかを競うもので、市の無形民俗文化財に指定されています。

餅は、前夜の午前0時に、ときの声を7回上げながら、上山の集落センターから寺の観音堂まで運ばれ、ここに納められます。当日は、午後1時から参加者が順におおきな餅を抱き、回数を



今年、最高回数持ち上げた菅野啓太さん

競い合いました。今年の力自慢は、37回持ち上げた吉田町出身の菅野啓太さんでした。

2/27

あしなが育英会へ義援金を贈る

元三刀屋地域委員会の皆様が、「平和を」の精神を継承し推進するために、「平和を」推進友の会（代表：古山陽治さん）を設立され、雲南市の想いを力づくに市民活動協働促進事業の助成を受けて、平和の花の無料配布や遺児たちへの義援活動、永井隆平和賞を活用した平和への喚起などの活動をされています。

昨年、「みこやっこまつり」に併せ、市民の皆様から東日本大震災で親を亡くした遺児たちへ義援金を募ったところ、53,603円もの義援金が集まりました。この義援金をあしなが育英会へ贈るため、古山さんは、速水市長へ義援金を手渡し、義援金の報告と送金のお願いをされました。



速水市長へ義援金を手渡す古山陽治さん

3/2

若者のチャレンジ企画がスタート

昨年11月の「うんなん若者会議」で提案されたことを実現させる「うんなん若者チャレンジプロジェクト」がスタートしました。木次経済文化会館チエリヴァホールで、高校生から社会人まで、約50人が集まり桜まつりに向けて「アート」、「演劇」、「食」、「写真」の4つの部門で作戦会議を行いました。

「アート」は、商店街を行進するオブジェ「オロチバス」のデザインを全員で描き、「演劇」では、「シビ」を検討し、「写真」は開花前から桜を撮ることや、年間を通じた活動に関する話などが話し合われました。参加者は、「当日、この企画のこともフクフクする」、「普段、経験できないこと、沢山の大人の方と話ができ、とても新鮮でした」などの感想が聞かれました。若者たちが考えうる楽しい桜まつり企画、是非応援に来てほしいです。



作戦会議に参加した若者たち

3/3

ダム湖畔に豊繁桜を記念植樹しました

「豊繁桜を植える会」（代表：小村伸治さん）が、さくらあづち湖畔に「エドヒガン」の植樹を行いました。この会は、元木次町長で尾原ダム建設事業に精力的、献身的に心を配られた故田中豊繁さんを顕彰し、故人がこよなく愛された桜をダム湖畔に植樹しようとする元木次町議会議員、元木次町職員等と呼びかけ組織されたもので、植樹は賛同者の賛助金により実現したものです。

エドヒガンは、長寿の桜で、中には樹齢2,000年の巨木もあり、この桜を「豊繁桜」と命名し、当日は、春の陽



▲故田中豊繁夫人、田中潤子さんも植樹をされました

豊繁桜を植える会のみなさん



光がさす中、31人の参加のもと植樹が行われました。

③高校生・中学生の職場体験

事業名	目的・内容	実施日及び参加者数
高校生医療現場体験セミナー	将来、医師・看護師をはじめとする医療職を目指す学生を増やすことを目的に、看護現場や医療技術現場で見学・体験を行う。	7/30：20人参加 3/27：23人参加
中学生一日医療現場体験	将来、医師・看護師をはじめとする医療職を目指す学生を増やすことを目的に、看護現場や医療技術現場で見学・体験を行う。	8/20：1人参加 (中学校3年生)
三刀屋高校職場体験学習	体験を通じて自己のあり方、生き方の学習と、将来の進路意識目的意識の高揚を目指した三刀屋高校の授業の一環。看護現場や医療技術現場で見学・体験を行う。	10/16～10/18 ：6人参加
中学校職場体験 雲南市「夢」発見ウィーク	雲南市内の3年生を対象に、将来目指したい職場を体験させ、社会の仕組みや現実を肌で感じることを目的に、雲南市教育委員会が主催。看護現場や医療技術現場・事務職・調理職の見学・体験を行う。	10/8～10/10 ：11人参加 (10/9は台風の影響により中止)



▲高校生医療現場体験セミナー



▲三刀屋高校職場体験学習



▲中学生一日医療現場体験

④その他

事業名	目的・内容	実施日及び参加者数
地域医療学習 (阿用小学校)	小学生に医療について興味を持ってもらうこと、学んでもらうことを目的に、医師・看護師などが小学校で授業を実施。注射、縫合や手術などの模擬体験をとおり、医療を身近なものに感じてもらう。	10/31：14人参加
“うんなん医療” 見学ツアー	雲南市、NPO法人おっちらボとともに、地域医療に興味がある医療従事者・医学系学生を対象に地域住民との交流、雲南市立病院の見学などを行うツアーを実施し、雲南地域の魅力を伝えながら、地域医療に従事する人材の確保をめざす取り組みを行う。	9/28：11人参加



▲地域医療学習 (阿用小学校)



▲“うんなん医療” 見学ツアー (龍頭が瀧散策)

地域医療人育成センター 平成25年度実績報告

当院では、医療従事者の不足を解消するため、医師・看護師をはじめとする地域医療を担う医療職を自ら育成することを目的に、平成21年4月に「地域医療人育成センター」を開設し、毎年以下の事業に取り組んでいます。

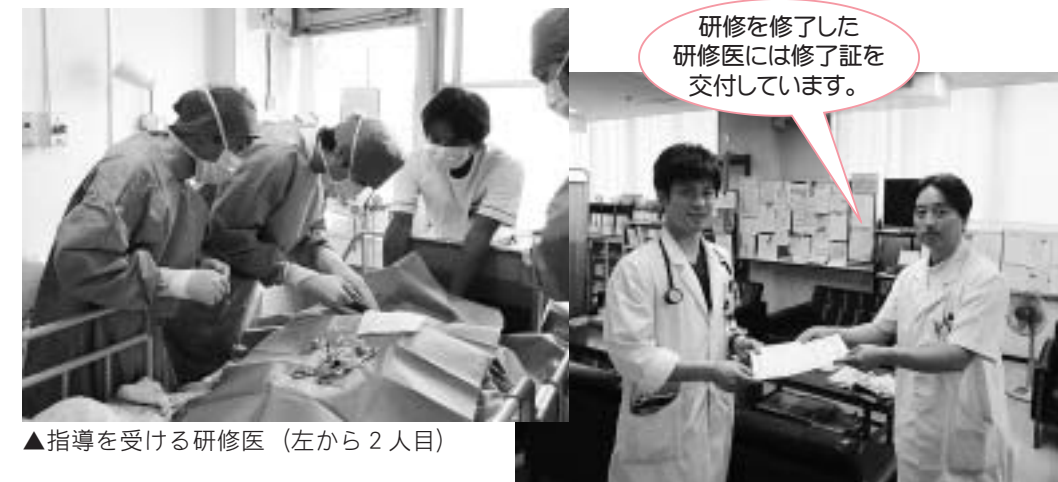
地域医療人育成センターの主な事業は……

①初期研修医の指導 *初期研修医(免許取得2年目までの医師)の、研修科目「地域医療」を指導。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
研修医数	2人	1人	2人	2人	2人	2人	2人	1人	1人	0人	0人	0人

*実人数：14名 *延べ研修月：15ヶ月

*協力病院：島根大学医学部附属病院、松江赤十字病院、島根県立中央病院、松江市立病院



▲指導を受ける研修医 (左から2人目)

研修を修了した研修医には修了証を交付しています。

▲修了証を受け取る研修医

②医学生の実習

対象者	実習名	受け入れ期間	受け入れ人数
島根大学医学部医学科6年生	地域医療病院実習	4月1日～7月19日	12人
島根大学医学部医学科5年生	地域医療病院実習	8月26日～11月1日	12人
島根大学医学部医学科1年生	夏季地域医療実習	8月20日～8月22日	2人
自治医科大学3年生			1人
島根大学医学部医学科5年生	個別実習	8月2日～8月9日	1人
島根大学医学部医学科4年生		2月13日～2月21日	1人
島根大学医学部医学科5年生		2月24日～2月28日	1人



▲医師の指導を受ける医学生 (右：医学生)



▲訪問看護実習



▲ホームステイ先での1枚 (中央：医学生)

雲南病院だより

院内サロンふれ愛♡

4月・5月の開催日：

4月11日(金)・25日(金)

5月 9日(金)・23日(金)

時間：午後1時30分から3時30分

場所：雲南市立病院 南棟2階 ドック検診室

お気軽にお越しください。

病気についての不安を抱える患者さま・ご家族の交流の場であり
情報交換・学習の場です。参加費等は必要ありません。
どなたでも自由に参加できるサロンです。

問い合わせは…雲南市立病院 保健推進課 電話 0854-43-3602

展示コーナーのご紹介



内科外来前に展示している「阿用小学校 地域医療教育発表ポスター」の一部です。
来院の際は、ぜひご覧ください。

QC活動発表大会を開催しました！

3月1日に4回目となる院内QC活動発表大会を開催しました。

当日は益田地域医療センター医師会病院、雲南市議会、院内ボランティアの会の皆様など多くのご来賓にご来場いただき、盛大に開催することができました。

4回目となる今回は8部署(サークル)が、昨年9月のキックオフ大会以降、それぞれの職場の身近な問題や課題を取り上げ、その解決・改善に向けメンバーが知恵を出し合いこの半年間取り組んだ成果を分かりやすく発表しました。

また、日ごろ当院のボランティアの一員としてご尽力いただいているボランティアの会「てこっ人」事務局長の矢



▲会場の様子



▲ボランティアの会・矢壁さんによる講演



▲サークル発表の様子

壁敏弘さんより「医療機関と住民の関わりについて」と題し、講演をいただきました。矢壁さんは各所で講演をされていますが、当院職員が直接お話を聞く機会があまりありませんでしたので、参加した職員には大変参考となり、また、良い刺激となりました。審査の結果、最優秀賞には「オプシヨン検査利用を増やそう」と題したサークルが選ばれました。保健推進課では、今後もこの活動を継続し、働き盛りの年代の方が健康を維持できるように受検者の健康に対する意識を高めるとともに、それぞれに合ったオプシヨン検査の進め方や新しいオプシヨ



▲最優秀賞のポップコーンサークル

ン検査設定などの取り組みをしていき、健康増進に努めて行きたいと考えています。当院のQC活動は今回で4回目と活動自体の経験はまだ浅く、十分な内容ではありません。個々のレベルアップ、発想力また、更なるチームワークの養成など課題を克服し、今後も「患者さま本位で質の高い仕事やサービスを提供する」を念頭に、職員一同がんばりたいと思います。

※1 QCサークル活動 (Quality Control: 品質管理) …製造業を中心に多くの企業が行ってきた改善活動。医療機関においては、医療の質の向上・医療安全・サービス改善の観点から行う。職場単位で少人数のサークルを作り、職場の問題点を見つけ、自分たちの力で解決していく改善活動。

助産外来を始めます！

助産外来

「ここまち」

4/2
オープン

対象者

- 妊娠20週と妊娠34週で、助産外来の趣旨に賛同し、理解と協力が得られる方
- 乳房マッサージ・育児相談等を希望される方
(当院以外でお産された方でも予約可能です。)



日時 毎週水曜日
13時～16時

場所 産婦人科外来
※予約が必要です。

ケア内容

- 妊婦健診
- 保健指導
- 乳房マッサージ
- 育児相談

などを行います。

高垣龍太さん・志保さんのお子さん



しゅんと
舜斗ちゃん (吉田町吉田)
平成25年4月3日生まれ
舜斗、1歳のお誕生日おめでとう♪
笑顔いっぱい元気になってね♪

野原一宇さん・さつきさんのお子さん



ゆうま
佑真ちゃん (三刀屋町栗谷)
平成25年4月30日生まれ
いつもニコニコご機嫌な佑真くん、
1歳の誕生日おめでとう♪
大好きだよ♪

成谷真吾さん・君枝さんのお子さん



そうすけ
宗助ちゃん (木次町里方)
平成25年4月27日生まれ
我が家の癒し系。お兄ちゃんいわく
「そうちゃんがかんたのたからもの」
家族皆がそう思っているよ♡ありがとね♪

山路啓史さん・美緒さんのお子さん



ときまさ
時正ちゃん (加茂町加茂中)
平成25年4月18日生まれ
時ちゃん、1才おめでとう♪
お姉ちゃんと仲よく元気に大きくなっ
てネ♡

加納弘康さん・郁美さんのお子さん



かんた
寛大ちゃん (大東町下佐世)
平成25年4月15日生まれ
かんちゃん☆1歳おめでとう☆
かんちゃんの笑顔がみんな大好きだ
よ♡元気に大きくな~れ♪

4月で**満1歳**

おめでとう
わが家の
HOPE

矢壁謙太郎さん・美紀さんのお子さん



ゆうな
優菜ちゃん (大東町大東)
平成25年4月24日生まれ
1歳のお誕生日おめでとう♡
お兄ちゃん、お姉ちゃんといっばい
遊んで大きくなってね♪

福間達也さん・亜美さんのお子さん



かえで
楓ちゃん (三刀屋町六重)
平成25年4月28日生まれ
誕生日おめでとう☆
楓の笑顔でみんなが幸せだよ。
元気にすくすく大きくなってね。

舟木大輔さん・優美さんのお子さん



ななか
菜花ちゃん (大東町仁和寺)
平成25年4月24日生まれ
お誕生日おめでとう(´▽`) いつも
にこにこ笑顔のなかちゃん♪
お兄ちゃんと仲良くね♡

坪内 隆さん・直子さんのお子さん



ひなた
比那ちゃん (加茂町加茂中)
平成25年4月12日生まれ
ひなちゃん、1歳おめでとう♪
たくさんたべて、たくさんあそんで、
おあきなるうね♪

菅田悠介さん・直子さんのお子さん



なぎと
渚翔ちゃん (木次町下熊谷)
平成25年4月7日生まれ
1歳おめでとう☆
いつもご機嫌の渚ちゃんは人気者♪
元気に大きくなあれ♡

鐘撞淳一さん・優子さんのお子さん



こはる
心春ちゃん (木次町西日登)
平成25年4月27日生まれ
お誕生日おめでとう♪
お姉ちゃんといっばい遊んで笑っ
て大きくなってね♪

「いじめ防止及び根絶」ポスターを作成しました

雲南市と雲南市教育委員会では、学校、家庭、地域社会、関係機関等一体となり「いじめを許さない社会づくり」に取り組んでいます。この推進のために、ポスターを作成することとし、昨年7月22日から11月29日の間、図案と標語を募集しました。

応募総数、図案14点、標語40点の中から、最優秀作品をそれぞれ3点選出しました。

最優秀賞を受賞された児童・生徒のみなさんには、2月27日に各学校で賞状と副賞を授与しました。

これらの作品をもとに3種類のポスターを作成しました。ポスターは、市内の小中学校をはじめとして、交流センター、社会教育施設、商業施設などに掲出してもらい、市民のみなさんに広くいじめの防止・根絶を呼びかけます。



【最優秀賞】

図案① 「幸せの輪」

図案② 「笑い合う二人」

図案③ 「君の勇気でいじめが消える」

標語① 「いじめない クラス作ろう みんなでね」

標語② 「『ごめんね』『いいよ』いじめをなくす すてきな言葉」

標語③ 「考えて、それってあそび？それともいじめ？」

はた ゆうか
畑 悠花さん (加茂中1年)

わたなべ ひなこ
渡部日向子さん (加茂中2年)

いわた じゅえ
岩本 珠愛さん (加茂中2年)

せきの ゆいと
関野 結斗さん (大東小3年)

くろだ ほのか
黒田歩乃佳さん (大東小3年)

にした さとし
新田 聡史さん (久野小4年)



図案①・標語①



図案②・標語②



図案③・標語③

5月で満1歳(平成25年5月生まれ)のお子さんを募集!

写真に右の6項目の内容を添え、郵便またはE-Mailで

4月10日(木)までに情報政策課へお送りください。

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

郵送される場合のあて先

〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1
雲南市役所情報政策課「わが家のホープ」係

E-Mailを送られる場合のあて先

jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のホープ」としてください。)

※市ホームページにも市報うんなんを掲載します。

※お送りいただく個人情報は「わが家のホープ」以外の目的には使用しません。

※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課からの電話がないときは問い合わせください。

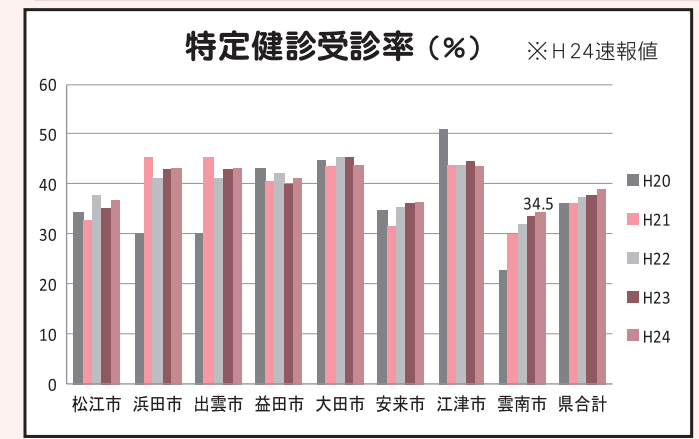
- ①お子さんの名前 (ふりがな)
- ②お子さんの誕生日
- ③ご両親の名前 (ふりがな)
- ④住所
- ⑤電話番号
- ⑥コメント (40字程度)



国民健康保険加入世帯を保健師が訪問をしましたので報告します。

訪問の目的：国民健康保険加入者から健康について聞き取り調査をし、特定健診等の案内をすること。
 訪問先：60～64歳の方で5年間、特定健診未受診等の方のいらっしゃる家庭。
 対象者男性132人、女性69人のうち、131人のみなさんからお話を伺いました。

★特定健診の受診者は少しずつ増えています★



★今後のとりくみ★

未受診理由は「定期受診」が最も多い結果でしたが、治療中の人も健診を受けてもらいたいものです。特定健診を受診することによって、生活習慣の改善が図られ活動的な毎日を長く送っていただけることにつながり、受診した人とその周囲の人々が幸せや楽しみが得られることを知ってもらうための情報提供を工夫したいと考えます。また、医療機関といっしょに特定健診を推進していくよう努めます。

★未受診理由は「定期受診」がトップ★

理由	総数		男性		女性	
	人	%	人	%	人	%
職場健診を受診した	13	19.9	11	12.6	2	3.6
人間ドックを受けた	19	14.5	12	13.7	7	12.7
定期受診している	47	35.8	26	29.8	21	38.1
健康だから	19	14.5	15	17.2	4	7.2
時間がない	8	6.1	6	6.8	2	3.6
その他	24	18.3	10	11.4	14	25.4
受け方がわからない	1	0.7	1	1.1	0	0
受けたくない	11	8.3	6	6.8	5	9.0

未受診の理由は、「定期受診」「職場健診」「人間ドック」「健康だから」の順で多く、男性が「職場健診」「健康だから」受けないと答えられました。

いきいき運動川柳2013

研究所 うんなん

このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

いきいき運動川柳入選作品決定！

昨年度に引き続き2回目となる「いきいき運動川柳2013」について市報(25年9月号)で募集を行ったところ、たくさんのご応募をいただき、ありがとうございます。中学生から90歳の方まで全36作品の中から研究所において、厳正な審査を行い、このほど入選作品を決定しました。なお、入選された皆さんには、図書カードを送らせていただきました。

最優秀賞 「背をのばす 全身のばす 皺のばす」 (69歳、三刀屋町、女性)
 「女性ならではの視点で、のばしたいところの一つとして普段言にくいことを笑いかけた作品でした。」

優秀賞(4点)

「ウォーキング 出かけたつもりが 立ち話」 (26歳、掛合町、男性)
 「バキボキと 伸ばした背骨が やごを言う」 (64歳、加茂町、女性)
 「不自由になつてはじめて 夫婦愛」 (71歳、大東町、女性)
 「ホームラン ホームに帰ろう 試合後も」 (15歳、大東町、男性)

入選された作品は、身体を動かそうとする気持ちと行動のギャップを表現したものや、身体を動かすことを通じて感じた温かさを表現したものが多く、どの作品もユーモアを感じるものとなりました。

様々な広報媒体で活用します

これら入選作品については、今後様々な広報媒体を通して紹介していきます。平成26年度以降も引き続き実施していく予定です。今後ともたくさんの方からご応募をお待ちしております。 身体教育医学研究所うんなん 0854-4510300

スィオガギ 国際交流員(CIR)の迷言コーナー

쉬어가기 うん、なんでしよ

(ちよっと一息)

こんにちは! 李在鎭です。

みなさんアンニョンハセヨ! 春が来ましたね。春と言えば桜と入学式。雲南の小学校は僕の一番好きな場所です。子どもたちがジェジンさん〜!と手を振ってくれると、毎回とても幸せな気持ちになります。

というわけで、今回は韓国の小学校事情をつらつらと。

韓国の学校も、日本と同じ6・3・3制で、中学校までが義務教育です。違いは3月から新学期が始まること。それから学校にプールがないことです。(なので、韓国人は泳げない人も多いですよ。)

日本の子どもたちと大きく違うのは、韓国の子どもたちは学校が終わると学院(ハグオン)と呼ばれる学習塾やピアノ、美術などの習い事に毎日通うこと。僕の知り合いで、幼稚園児で8つ習い事をし、毎日夜7時に帰ってくる子どもがいました。夜12時

には学院バスが塾の前で待機して、子どもたちを家まで送り届けます。韓国の教育熱は有名ですが、ちょっと子どもたちが可哀想ですね。でも日本より激しい受験地獄、みんながするので仕方がない?

僕が以前住んでいた地域では、小学校低学年でクラスの三分の二が簡単な英語を話せると聞きました。もちろん、これはソウルの一部のエリアの話。でも初期留学と言って、小学生の英語圏への留学も増えており、田舎との格差が深刻化しています。

ところで平日夜8時を過ぎると、小学校の校庭は地域のおばちゃんたちでいっぱいになります。これは校庭を一般市民に開放しているためです。おばちゃんたちが両手を高く振りながら一心不乱にウォーキングする姿の横で、子どもたちはサッカーやバドミントンをしているんですよ。



▶入学前から民間で経営する英語学習専門の幼稚園にも通ったりします

学校支援地域本部事業取り組み報告④

学校支援地域本部は、地域のボランティアが協力・参加することにより、学校の様々な活動をより充実しようとする事業です。今回は、久野小学校教育支援「リーダー陶山佐知子さんからの報告です。」

久野小学校の子ども達は、「田植え・稲刈り」、「炭焼き」、「わら・竹細工」、「そば打ち」、「昔の遊び」、「野菜作り」、「書初め会」等様々な活動を、地域の皆様のご支援により体験をさせていただきました。

一緒に活動する子ども達は、いつも笑顔で楽しそうでした。そこには、子ども達を温かく優しい眼差しで見守って下さる地域の皆様がいらっしゃいました。

久野小学校は、今年度で閉校することになりました。

稲刈りの後 地域の皆さんと一緒に記念写真

したが、子ども達は、地域の皆さんとの体験を通して感じたふるさと久野の「ひと・もの・こと」の良さを新しい環境の中で再認識し、人生の糧として羽ばたいてくれるでしょう。

6年間、本当にありがとうございました。



稲刈りの後 地域の皆さんと一緒に記念写真

ありがとうございます
ございました

雲南市及び市関係施設に次
のご寄附をいただきました。
厚くお礼申し上げます。

◎加茂中学校
寄附金 加茂中学校第23期卒業生
寄附金 加茂中学校第42期卒業生

◎ふるさと納税
狩野彰彦さん（広島県広島市）
佐藤和紀さん（広島県呉市）

うんなん家庭の日
毎月第3日曜日
は「うんなん家庭の日」です
4/20
社会教育課 ☎0854-40-1073

狂犬病予防集合注射
市民環境生活課
☎0854-40-1033

犬を飼育するときは、狂犬病予防法に基づき、市へ登録しなければなりません。また、飼い犬は狂犬病予防注射を毎年受けさせる義務もあります。平成26年度の集合注射の日程は次のとおりですので、ご都合をつけてお出かけください。
時間・場所は、ホームページに掲載していますのでご覧ください。また飼い主の方へは別途ハガキにより案内します。

地域	実施日
大東町	5月8日(木)、9日(金)、12日(月)、13日(火)
加茂町	4月24日(木)、25日(金)
木次町	5月15日(木)、16日(金)
三刀屋町	5月19日(月)、20日(火)
吉田町	4月14日(月)、15日(火)
掛合町	4月17日(木)、18日(金)

人権擁護委員を
紹介します

人権センター
☎0854-42-1767
平成26年4月1日付で、吉田町 湯村 茂さんが新規に、また、吉田町 吉長雅昭さんが継続して法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。任期は3年です。



湯村 茂さん

平成26年度の国民年金保険料が
決まりました

市民環境生活課
☎0854-40-1031
毎月の国民年金保険料は、日本年金機構から毎年4月の上旬に送られてくる1年分の「納付書」によって翌月の末日までに納めます。納め先は、

土地・家屋価格等縦覧帳簿
の縦覧

平成26年度固定資産税(土地・家屋)の縦覧帳簿による縦覧を次のとおり行います。
【縦覧帳簿】
①土地価格等縦覧帳簿 (所在、地番、地目、地積、価格を記載)
②家屋価格等縦覧帳簿 (所在、家屋番号、種類、構造、床面積、価格を記載)
【縦覧できる方】
市内に所在する土地または家屋に対して課する固定資産税の納税者
※土地(家屋)のみを所有している方は、土地(家屋)の縦覧帳簿だけが縦覧できます。免税点未満の方は縦覧できません。
【縦覧日時】
4月1日(火)～
6月2日(月)
午前8時30分～午後5時
(土日・祝日を除く)

【縦覧場所】
市役所税務課(市全域)
総合センター(該当町のみ)

金融機関またはコンビニエンスストアとなっております。また、保険料は、1年度分または6カ月分など、定められた月数について前納すると割引になるほか、口座振替による納付も出来ます。口座振替を希望される方は、市役所、最寄りの年金事務所、一部の金融機関に備え付けられている申出書により申し込みください。

毎月納付	翌月末納付	15,250円
	当月末納付 【口座振替による早割】	15,200円
6ヵ月前納	現金納付	90,760円
	口座振替	90,460円
1年前納	現金納付	179,750円
	口座振替	179,160円
2年前納	口座振替	355,280円



雲南市工場立地地域準則条例(仮称)の制定に関する意見募集

産業推進課
☎0854-40-1052
工場の市外流出防止や事業拡張の促進など市内製造業の活性化及び企業誘致の促進の

募集案件	雲南市工場立地地域準則条例(仮称)について
募集期間	4月1日(火)～4月30日(水)(郵送による場合は4月30日必着)
閲覧方法	①ホームページによる閲覧 ②印刷物による閲覧：産業振興部産業推進課
応募様式	様式は自由ですが、案件名とそれに対するご意見を明記の上、住所、氏名(法人の場合は事業者名)、電話番号を必ず記載してください。
応募方法	①郵送：〒699-1334 雲南市木次町新市426-7産業振興部産業推進課宛 ②電子メール：sangyousuishin@city.unnan.shimane.jp ③ファクシミリ：0854-40-1059 ④持参：産業振興部産業推進課 企業支援グループ

市営墓地を使用される方を募集
しています

市民環境生活課
☎0854-40-1033
市営墓地の利用者を随時募集しています。

・加茂町 「中山墓苑」
・三刀屋町 「二宮墓地」
・掛合町 「郡墓地」
墓地の概要や使用料など、詳しくは最寄りの総合センター自治振興課または市民環境生活課へ問い合わせください。また、雲南市のホームページをご覧ください。

公共職業訓練「6月期」受講生募集

ポリテクセンター島根
☎0852-31-2309
求職者の方を対象に、電気系「電気設備科」、建築系「ビル管理科」の2科の募集を開始します。

【募集期間】
4月1日(火)～
5月9日(金)
【訓練期間】
6月3日(火)～
11月27日(木)

保育所年度途中入所の申し込み

子育て支援課
☎0854-40-1044
年度途中の保育所入所申込については、入所希望月の前月の15日までに各保育所管轄の総合センター保健福祉課または子育て支援課に申し込んでください。
※ただし、15日が土・日・祝日の場合は、前開庁日を締切日とします。
定員に空きがない場合等により入所できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。



広告枠

広告枠

広告枠

軽自動車税の減免申請

事務課 ☎0854-40-1034

身体障がい者等のために利用する軽自動車等で、一定の条件に該当する場合は、申請すると軽自動車税が減免されます。

- 【対象】
- ・身体障がい者等の方のため
 - ・に使用する軽自動車等で、一定の要件を満たすもの
 - ・その構造が専ら身体障がい者等の利用に供するためのもの
 - ・である軽自動車等
 - ・公益のために直接専用する軽自動車等

- 【申請に必要な書類】
- ・軽自動車税減免申請書
 - ・減免申請内容が確認できる書類（身体障害者手帳・戦傷病者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳の写し等）
 - ・該当車両の車検証の写し
 - ・運転する方の運転免許証の写し

【申請の受付期間】
5月23日（金）までに市役所税務課または各総合センター窓口まで提出してください。

【留意事項】

減免を受けることができるのは一人の障がい者等に対して普通自動車、軽自動車、原付等を問わず一台に限られます。

詳しくは、税務課まで問い合わせください。

チャレンジデー 2014

社会教育課 ☎0854-40-1073

チャレンジデーは、市民の皆様の健康づくりやコミュニケーションづくりなど、スポーツを通じた「明るいまちづくり」のきっかけとなることを期待して、毎年5月の最終水曜日に全国一斉に開催されます。今年は5月28日（水）午前0時から午後9時までの間で、15分以上続けて運動をした「住民の参加率」を競い合います。今年は雲南市が誕生して10周年。これを機会にみなさんも「チャレンジ」してみませんか？

市民の皆さんの積極的な参加をよろしくお願いいたします。

◆今年の対戦相手
沖縄県 南城市
(人口・41,745人)

社会保険労務士によるねんきん相談会

市民環境生活課 ☎0854-40-1031

日本年金機構松江年金事務所では、市民の皆様の利便を図るため、島根社会保険労務士の協力により、ねんきん定期便・特別便の臨時相談を実施します。

相談には、ねんきん定期便等をお持ちください。代理人の場合は委任状が必要です。

相談日	場所
4月23日（水）	加茂総合センター
6月25日（水）	三刀屋交流センター
9月24日（水）	木次総合センター
11月26日（水）	大東総合センター

時間はいずれも午前10時～午後3時30分までです。

協会けんぽに加入されている被扶養者の健診

健康推進課 ☎0854-40-1045

協会けんぽに加入されている40～74歳の被扶養者の皆様が入社されている被扶養者の健診は、協会けんぽから費用補助のある特定健康診査です。平成26年度の特定健康診査を受けるために必要な受診券は、4月下旬に協会けんぽから被保険者の方の住所へお送りします。

健診実施機関や受診方法は、協会けんぽのホームページをご覧ください。

【問い合わせ先】
全国健康保険協会（協会けんぽ）島根支部 保健グループ ☎0852-159-5204

特定高齢者の介護予防事業

地域包括支援センター ☎0854-40-1043

特定高齢者に該当された方へ、希望に応じて心と身体への健康づくりを目的とした介護予防教室を行っています。

◆ここに教室

①「ここに運動教室」（運動の項目で特定高齢者に該当した方）

【内容】
膝や腰に負担の少ない水中運動や、自宅でもできる室内運動など（※治療中の病気や身体の状態によっては参加できない場合があります。）

【期間】
月2回（6月～11月）
1回2時間程度

【会場】
ケアポートよしだ（各町からケアポートよしだまでは送迎あり）

【利用料】1回400円

②「ここに健口教室」（口腔の項目で特定高齢者に該当した方）

【内容】
歯科医師や歯科衛生士等による口周りの体操や、口腔内のお手入れ方法などの指導

【期間】
月2回（9月～12月）
1回2時間程度

【会場】
健康福祉センター

【利用料】無料

③「ここに栄養教室」（栄養の項目で特定高齢者に該当した方）

管理栄養士による自宅で実践しやすい食生活の工夫などの栄養指導

【期間】
月2回（3カ月間6回コース）
1回2時間程度

【会場】
自宅または健康福祉センター

【利用料】無料

◆はつらつデザイナー
健康チェックや、運動・口腔機能向上や栄養改善を総合的に指導

【期間】 通年（月3回）

シルバー人材センター会員募集

健康福祉総務課 ☎0854-40-1041

雲南市シルバー人材センター

【会場】
交流センター等（自宅から会場までは送迎あり）

【利用料】1回1,000円（送迎・昼食代を含む）

※教室への参加希望・詳細については、地域包括支援センターまたは最寄りの総合センター保健福祉課へ問い合わせください。



島根県交通安全キャラクター「ピーちゃん」

4月10日（木）は
交通死亡事故ゼロ
をめざす日です

雲南市交通安全対策協議会
(総務課 ☎0854-40-1021)

- 自転車の安全利用の推進
- 全ての座席のシートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

デジタル変換が平成27年3月末で終了します

情報政策課 ☎0854-40-1015
雲南ネット木次局 ☎0854-425800
ケーブルテレビのデジアナ

くらしの消費生活窓口

親切心につけこむ「老人ホーム入居権」などの投資詐欺にご注意を!

「入居ができなくて困っている人がいる」「代わりに申し込んでほしい」などと言い、「人助け」だと思わせて高齢者に老人ホーム入居権を購入させようとする極めて悪質な手口が増加しています。

事例

数日前、来春完工予定の介護療養型老人ホームのパンフレットと入居権利申込書が自宅に届いた。今日、別の業者から「この老人ホームに入居したい人が6、7人いる。業者からの申し込みは受け付けてもらえない。入居権利申込書を持っている人しか申し込みない。評判がいいのでいっぱいになっているかもしれない。迷惑をかけないでまだ空いているかあなたの名前で聞いてほしい。」と電話があった。人助けになるかと思い、指示された老人ホームの電話番号に電話した。

アドバイス


1. 「代わりに申し込んで」「名義を貸して」などと持ちかけてくる電話勧誘は詐欺です。相手にせず、すぐ電話を切りましょう。
2. 送られてくる投資案内パンフレットは巧妙にできていますが、話をうのみにせず、絶対にお金を支払わないでください。
3. 家族や身近な人に相談しましょう。

【問い合わせ先】 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123

変換サービスは、平成27年3月末に終了します。引き続き、地上デジタル放送をご覧いただくためには、次のいずれかの方法が必要です。

【受信の方法】
①デジタルテレビに買い替える。

②地デジチューナーを購入し、アナログテレビと接続する。
③ケーブルテレビのセットトップボックスを設置し、アナログテレビと接続する。



住民基本台帳ネットワークの停止のお知らせ

市民環境生活課
☎0854-40-1031

雲南市では住民基本台帳ネットワークシステムの機器更新作業等のため、一部の窓口業務のサービスを停止させていただきます。皆様には大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解・ご協力をよろしくお願ひ致します。

【停止する期間】
4月28日(月) 終日
【停止するサービス】
・雲南市以外にお住まいの方の住民票の写しの交付
・住民基本台帳カードの即日交付

・公的個人認証事務
・住民カードによる転出、転入



しまね田舎ツーリズムシンボルマークを募集します

地域振興課
☎0854-40-1013

しまね田舎ツーリズム推進協議会では、しまね田舎ツーリズムの推進や、県民の一体感を醸成することを目的に、シンボルマークを募集しています。

グランプリに輝いた作品はしまね田舎ツーリズムの各種印刷物に使用するほか、しまね田舎ツーリズムのイメージアップを図るために広く活用します。

グランプリ作品(1点)には賞金10万円、優秀賞(2点)には賞金3万円が贈られます。応募締切は5月30日(金)。多くの応募をお待ちしています。

詳しくは、インターネットにて「しまね田舎ツーリズムシンボルマーク募集」で検索いただくか、島根県地域振興部しまね暮らし推進課内しまね田舎ツーリズム推進協議会事務局(☎0852-22150



祈りの至宝展「近江巡礼」

県立古代出雲歴史博物館
☎0853-153-8603

滋賀県最初の公立博物館として設立された滋賀県立琵琶湖文化館は、質の高い収蔵品・寄託品を守り伝える全国有数の博物館として知られています。同館のコレクションの中から、国宝・重要文化財を含めた仏像や仏画、近代絵画などを展示しますので心ゆくまでお楽しみください。

【会期】
5月11日(日)まで
※4月15日(火)は休館
【開館時間】
午前9時～午後6時
【会場】
県立古代出雲歴史博物館
【観覧料】
・一般…1,000円
・大学生…500円
・高校生以下…300円
※常設展とのセット券もあります。

68)へ電話で問い合わせください。



司法書士無料法律相談

島根県司法書士会
☎0852-241402

島根県司法書士会では、司法書士による遺産相続、不動産の売買、ローンの返済、悪質商法、裁判、調停、成年後見等高齢者の財産管理などさまざまな法律相談・登記相談を次のとおり行います。

◆松江会場
【日時】4月19日(土)
午後1時～午後5時

【場所】
島根県司法書士会館

◆出雲会場
【日時】4月19日(土)
午後1時～午後5時

【場所】
今市コミュニティセンター



島根県警察官(大学卒)採用試験

島根県人事委員会事務局
☎0852-2215438

【第1次試験日】
5月11日(日)
【試験会場】松江市、浜田市
【募集人員】
男性33人、女性6人、武道

1人
【申込〆切】4月14日(月)
※受験案内・申込書配布場所は、人事委員会事務局、県庁1階受付、各県民センター、県内各警察署などです。
※県人事委員会ホームページから受験案内のダウンロード・申込みができます。



労働基準監督官採用試験

島根労働局総務課
☎0852-207005

平成26年度労働基準監督官採用試験を次のとおり実施します。

【受験資格】
昭和59年4月2日～平成5

年4月1日生まれの者
平成5年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者
①大学を卒業した者及び平成27年3月までに大学を卒業する見込みの者
②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認める者

【試験区分・採用予定者】
労働基準監督官A(法文系)160人
労働基準監督官B(理工系)40人

【インターネット受付期間】
4月1日(火)午前9時～

4月14日(月)受信有効
※インターネット申込みができない場合、郵送または持参の受付期間は4月1日(火)～4月2日(水)です。

【試験日時・試験地】
【第1次試験】
日 時…6月8日(日) 午前9時5分～ 午後6時5分

試験地：松江市、広島市ほか
【問い合わせ】
詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください。



裁判所職員採用試験

松江地方裁判所総務課
☎0852-231701

裁判所は、全国各地において、裁判所職員採用試験を実施します。

【試験種類】
①裁判所職員採用総合試験(院卒者試験 法律・経済区分)
②裁判所職員採用総合試験(院卒者試験 人間科学区分)

③裁判所職員採用総合試験(大卒程度試験 法律・経済区分)

資格取得・喪失の届出を！

4月は就職、離職、転出等で国民健康保険の資格の取得や喪失が最も多くなる時期です。

特に就職、離職に伴う国民健康保険の手続きを忘れられることが多くあります。

これまで会社の健康保険に加入されていた方が離職した場合は、取得手続きが必要です。また、国民健康保険に加入されていた方が就職等により会社の健康保険に加入された場合は、国民健康保険の喪失手続きが必要です。忘れずに手続きを行ってください。

国民健康保険 こんなときは届出を！

	こんなとき	届出に必要なもの
資格取得・変更	ほかの市区町村から転入してきた	ほかの市区町村の転出証明書、印かん
	職場の健康保険をやめた	職場の健康保険をやめた証明書、印かん
	職場の健康保険の被扶養者から外れた	被扶養者でない理由の証明書、印かん
	子どもが生まれた	保険証、母子健康手帳、印かん
	退職者医療制度の対象となった	保険証、年金証書、印かん
	同じ市区町村内で住所が変わった	保険証、印かん
	世帯主や氏名が変わった	
	世帯が分かれたり、一緒になった	
	修学のために別に住所を定める	保険証、在学証明書、印かん
	生活保護を受けなくなった	保護廃止決定通知書、印かん
資格喪失	外国籍の人が加入する	外国人登録証明書
	他の市区町村に転出する	保険証、印かん
	職場の健康保険に加入した	国保と職場の健康保険の両方の保険証(未交付の場合は加入を証明するもの)、印かん
	職場の健康保険の被扶養者になった	
	国保の被保険者が死亡した	保険証、死亡を証明するもの、印かん
生活保護を受けるようになった	保険証、保護開始決定通知書、印かん	
外国籍の人がやめる	保険証、外国人登録証明書	

市民環境生活課 ☎0854-40-1031

税金等の納付は便利で確実な口座振替で!!

税金や保険料等の納付は便利な口座振替をおすすめしています。納め忘れがなく、毎月金融機関へ行く必要がありません。また、納付額が通帳に記載されるため、納付記録にもなります。

☆口座振替の手続きは、取扱い金融機関の窓口でできます。

○必要なもの…

- ①預貯金通帳 ②通帳届出印（口座振替依頼書は、市内の取扱い金融機関に備えてあります。）

【毎月の納期】

振替日は毎月末日（12月の振替日は25日）再振替は翌月15日

ただし、金融機関が休業日に当たるときは翌営業日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
毎月分(料)※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市 県 民 税			○		○		○			○		
固 定 資 産 税		○		○					○		○	
軽 自 動 車 税		○										
国民健康保険料				○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療保険料				○	○	○	○	○	○	○	○	○

※毎月分(料) … 保育所保育料、幼稚園保育料、学校給食費、住宅使用料、上・下水道料

【ご 注 意】

口座の預貯金残高が不足していますと振替ができませんので、預貯金残高に注意してください。
軽自動車を取得された方など、新たに税金が発生する方はお早めに手続きをお願いします。
手続きが遅れますと次の期からの引き取りとなります。

債権管理対策課 ☎0854-40-1035

特別障害者手当・障害児福祉手当・特別児童扶養手当のお知らせ

	特別障害者手当	障害児福祉手当	特別児童扶養手当
手当を受けることができる方	20歳以上で、著しく重度の障がいがあるため、日常生活で常時特別の介護を必要とする方	20歳未満で、重度の障がいがあるため、日常生活で常時の介護を必要とする児童（児童本人）	重度の障がいがある20歳未満の児童を養育している方（児童の保護者）
次の場合には手当を受けることができません	①社会福祉施設等へ入所している ②本人、配偶者、扶養義務者の前年の所得が政令で定める所得基準を越える ③継続して3ヶ月以上入院している	①社会福祉施設等へ入所している ②障がいを事由とする年金を受けている ③本人、配偶者、扶養義務者の前年の所得が政令で定める所得基準を越える	①児童が社会福祉施設等へ入所している ②児童が障がいを事由とする年金を受けている ③本人、配偶者、扶養義務者の前年の所得が政令で定める所得基準を越える
手当の額（H26.4.1現在）	月額 26,000円	月額 14,140円	月額 1級：49,900円 2級：33,230円
	※手当額は消費者物価指数の変動により改定されることがあります。（平成26年4月分から改定されます）		
手当の支払	2月、5月、8月、11月に3カ月分をまとめて支払います。		4月、8月、11月に4カ月分をまとめて支払います。
手当を受けるには	長寿障がい福祉課または最寄りの総合センター保健福祉課へ申請ください。申請には原則医師の診断書が必要となります。		
手当を受けている方は、毎年所得状況届が必要です	手当受給者（支給停止となっている方も含む）は、毎年8月11日から9月10日に「所得状況届」を提出いただく必要があります。これは手当受給者の所得が政令で定める所得金額を越えていないか確認するためのものです。対象の方へは8月初旬に案内を送付しますので、必ず期限までに手続きを行ってください。この届を提出しない場合は、以降の手当を受給することができなくなります。		
住所などを変更した場合	手当受給者が住所などを変更した場合は届出が必要です。市町村の区域を越える住所変更の場合は、転出先市町村へ届け出てください。		

長寿障がい福祉課 ☎0854-40-1042

JICA 中国国際センター
082-421-6305

◆青年海外協力隊
【募集期間】
4月1日（火）～
5月12日（月）

【応募資格】
満20歳～39歳の日本国籍を持つ方

【募集職種】
小学校教育、理科教育、看護師、自動車整備など約120職種

【派遣国】
アジア、アフリカ、中南米、大洋州、中近東地域の約70カ国

【派遣期間】原則2年間

◆シニア海外ボランティア
【募集期間】
4月1日（火）～
5月12日（月）

【応募資格】
満40歳～69歳の日本国籍を持つ方

【募集職種】
小学校教育、看護師、自動車整備、経営管理など約120職種

【派遣国】
アジア、アフリカ、中南米、大洋州、中近東地域の約60カ国

自衛隊島根地方協力本部
出雲地域事務所
0853-21-0831

◆自衛隊幹部候補生及び技術幹部候補生
【受付期間】
2月1日（土）～
4月25日（金）

【応募資格】
日本国籍を有し、平成27年4月1日現在、20歳以上26歳未満の者（22歳未満の者は大学を卒業した者等（見込みの者を含む）、大学院修士課程修了者等（見込み含む）は28歳未満の者

【採用試験】
第1次試験
筆記試験…5月10日（土）
筆記式操縦適性検査…5月11日（日）（飛行要員希望者のみ）

第2次試験
6月10日（火）～6月13日（金）のうち指定する日

【採用時期】
平成27年3月下旬～4月上旬

松江地方法務局出雲支局
0853-22-9804

※詳しくは、ホームページ
(<http://www.mod.go.jp/pc/shimane>) をご覧ください。

松江地方法務局は、島根県雲南合同庁舎に登記事項証明書等交付窓口の雲南法務局サービスセンターを開設していますので、ご利用ください。
自宅や会社からオンラインで請求した登記事項証明書等と同サービスセンターで受け取ることが出来るサービスも試行的に開始していますので、詳しくは、松江地方法務局ホームページをご覧ください。

【取扱い時間】
平日のみ
午前9時～正午、
午後1時～午後4時30分

【取り扱う証明書】
・全国の土地と建物の登記事項証明書
・全国の会社・法人の登記事項証明書及び印鑑証明書（印鑑証明書の請求には、「印鑑カード」と「代表者の生年月日」の入力が必要です）

感謝の手紙 40

日本一短い

◇日本一短い「感謝」の手紙を、平成26年1月10日から31日まで募集いたしましたところ、1106点の作品の応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございました。今回は応募いただいた作品の中から家族へ送りあう手紙を紹介いたします。

【今回は掛合町の方々の感謝の手紙です。】

おじいちゃん、おばあちゃんへ
文句ばっか言ってるけど、おじいちゃんを作る野菜、おばあちゃんを作る料理とってもおいしいよ。ありがとう。
孫より

孫へ
いつも笑顔で、じいちゃん、ばあちゃんを楽しませてくれてありがとう。これからも素直でいてください。
じいちゃん、ばあちゃんより

お母さんへ
毎日のように汗臭い柔道着を洗ってくれる母さん。ありがとう。これからもよろしく。
息子より

柔道好きの息子へ
汚れと臭さであなたがどれだけがんばったかわかりません。遠慮しないでしっかり汚して来い！
アライグマ母さんより

弟へ
弟と毎日野球をしていたよね。でも最近だけがを捨て、なかなかできなくてごめん。治ったらまた野球をしよう。
兄より

兄へ
毎日、野球をしてくれてありがとう。お兄ちゃんのケガが治ったらまた楽しく野球をしようね。楽しみにしてるよ。
弟より

4月の健診・教室 など

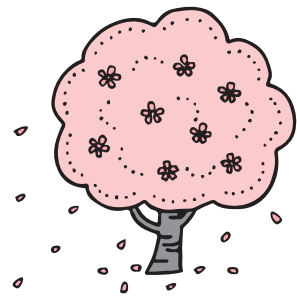
【問】健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談		
三刀屋子育て支援センター	7日(月)	9:30~
掛合子育て支援センター	9日(水)	
木次子育て支援センター	18日(金)	
加茂子育て支援センター	21日(月)	
◆妊婦サロン		
木次子育て支援センター	18日(金)	10:00~
◆離乳食教室		
加茂健康福祉センター	22日(火)	9:30~

◆乳幼児健診					
乳児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	3日(木)	13:00~(4か月児) 13:30~(10か月児)	
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	10日(木)	13:00~(4か月児) 13:30~(10か月児)	
幼児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	17日(木)	13:00~(1歳6か月児)	
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	23日(水)	13:00~(3歳児)	

◆断酒会		
吉田ふる里センター	3日(木)	19:00~21:00
加茂健康福祉センター	7日(月)	
大東交流センター	8日(火)	
掛合まめなかセンター	16日(水)	
下熊谷交流センター	21日(月)	
三刀屋健康福祉センター	29日(火)	

◆その他相談					
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	3日(木)	10:00~15:00	【問】地域包括支援センター ☎40-1043	
こころの健康&もの忘れ相談(予約制)		9日(水)	13:00~15:00	【問】雲南保健所 ☎42-9642	
就業相談会(移動ナースバンク)	ハローワーク雲南	9日(水)	13:00~16:00	【問】雲南公共職業安定所 ☎42-0751	
雲南サロン「陽だまり」		10日(木) 24日(木)	10:00~15:00	【問】雲南保健所 ☎42-9638	
交通事故巡回相談	出雲市役所	17日(木)	9:00~15:00	【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102	
難病サロン「ひまわり」		18日(金)	13:00~15:00	【問】雲南保健所 ☎42-9638	
アルコールによる困りごと相談(予約制)		21日(月)	13:00~15:00	【問】雲南保健所 ☎42-9642	
難病サロン	しまね難病相談支援センター	24日(木)	13:30~15:30	【問】しまね難病相談支援センター ☎0853-24-8510	



※内容、場所、日時の順に記載。市外局番は記載のないものはいずれも0854。

古代出雲王国加茂岩倉春まつり

4月29日(火・祝) 10:00~15:00

加茂岩倉遺跡芝生広場

古代の文化が体感できる春まつりが開催されます。ここだけの美味しい古代食ブースや、ご家族で楽しめる古代体験ブースもあります。

春の行楽に、自然たっぷりの加茂岩倉遺跡へ是非お越しください。

◆古代食ブース

古代米カレー、山野草の天ぷら、ヤマメの串焼き

◆古代体験ブース

勾玉づくり、草木染め、火起こし体験、古代村模型づくり

【問】加茂文化ホールラメール

☎0854-49-8500

みとやラン・蘭・らんまつり

4月18日(金) 10:00~16:00

19日(土) 9:00~16:00

20日(日) 9:00~15:00

明石緑ヶ丘公園(三刀屋町坂本)

ランや花に加え、地域特産物等の展示販売。イベントとして19日に三刀屋太鼓、よさこい踊りの上演、20日には園芸講師の富山昌克さんによる講習会があります。

【問】雲南市農業振興センター

☎0854-45-9000

4月

子育て支援センターなどのスケジュール

大東		
教室・相談	子育て教室(あおぞら保育園直棟)	3日(木) 9:30~11:30
	赤ちゃん教室(あおぞら保育園直棟)	8日(火) 9:30~11:30
	子育て相談	11日(金)、25日(金) 10:00~16:00
子育てサロン		
	木馬(おおき)	毎週火・木曜日 9:30~15:30
	ぼっぼ(佐世交流センター)	10日(木) 9:30~11:30
	うしお(海潮交流センター)	18日(金) 9:30~11:30
保育園開放日		
	大東保育園	毎週水曜日 試食の予約:前日16:00まで
	かもめ保育園	毎週金曜日 試食の予約:前日16:00まで
	あおぞら保育園	毎日 試食は金曜のみ 試食の予約:当日9:00まで
問い合わせ ▶ 大東保育園 ☎43-6132 ▶ かもめ保育園 ☎43-5028 ▶ あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500 ▶ 地域福祉センターおおき ☎43-5610		

加茂		
支援センター	季節の行事	9日(水) 10:00~
	子育て勉強会	16日(水) 10:00~
	誕生会	23日(水) 10:00~(誕生時は要予約)
教室・相談		
	育児相談	21日(月) 9:30~
	妊婦サロン(たまごクラブ)	30日(水) 10:00~
問い合わせ ▶ 加茂子育て支援センター ☎49-8355		

木次		
支援センター	ミュージックケア(1歳半未満)	11日(金) 10:00~(要予約)
	誕生会	24日(木) 10:30~(誕生時は要予約)
出前保育		
	日登交流センター	16日(水) 10:00~
教室・相談		
	ベビーマッサージ(3~8か月未満)	15日(火) 10:00~(要予約)
	育児相談	18日(金) 9:30~11:00受付
	妊婦サロン	18日(金) 10:00~(要予約)
社協子育てサロン(にここクラブ)(参加費 一家族100円)		
	西日登交流センター	9日(水) 10:00~
	高齢者コミュニティセンター	23日(水) 10:00~
問い合わせ ▶ 木次子育て支援センター(斐伊保育所併設) ☎42-2030 ▶ 雲南市社会福祉協議会木次支所 ☎42-9080		

三刀屋		
支援センター	育児相談	7日(月) 9:30~11:30
	赤ちゃん広場	18日(金) 10:00~
問い合わせ ▶ 三刀屋子育て支援センター ☎45-9500		

吉田		
保育所開放日		
	吉田保育所	10日(木) 9:30~11:30
	田井保育所	16日(水) 9:30~11:30
社協子育てサロン(あいあいクラブ)		
	吉田健康福祉センター	フリースペース 16日(水) 9:30~11:30
問い合わせ ▶ 吉田保育所 ☎74-0330 ▶ 田井保育所 ☎75-0201 ▶ 雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078		

掛合		
保育園開放日		
	夢の子園	保育所開放日 16日(水)・23日(水)・30日(水) 9:00~11:00
支援センター(分室:掛合体育館)		
	好老センター	子育て相談日 9日(水) 9:30~11:00
		フリースペース 15日(火) 9:00~11:00
	分室	お話の日 17日(木) 10:30~11:00
問い合わせ ▶ かけや夢の子園 ☎62-9900 ▶ 好老センター ☎62-1121		

図書館だより

大東図書館 ☎0854-43-6131

4月の休館日 毎週金曜日、29日(火・祝)、月末整理休館:30日(水)

イベント案内

☆こぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30~
(わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方)

新着の本(抄) ▼安部龍太郎「五峰の鷹」▼小山田浩子「穴」▼北原亞以「雨の底」▼瀬戸内寂聴「爛」▼高田 郁「ふるさと銀河線」▼玉岡かおる「虹、つどうべし」▼中田永一「百瀬、こっちを向いて。」▼西村京太郎「十津川警部東北新幹線『はやぶさ』の客」▼三上 延「ピブリア古書堂の事件手帖⑤」▼山本一力「ジョン・マン④青雲編」▼柚木麻子「ランチのアッコちゃん」▼村岡恵理「マンのゆりかごー村岡花子の生涯ー」▼清川 妙「人生のお福分け」▼山田詠美・安部譲二「人生相談劇場」▼内田美智子「お母さんは命がけであなたを生まました」▼渡辺和子「面倒だから、しよう」▼小林克己「死ぬまでに絶対行きたい世界遺産300」▼平原由美「カドを立てずに言いたいことを言う方法」▼帳 益羽「猛毒中国ビジネス」▼黒川祥子「誕生日を知らない女の子」▼河合千恵子「70歳を過ぎた親がひとりになったら」▼生活たのしみ隊編「赤ちゃん・子どもの祝い事歳時記」▼検見崎聡美「みそ汁レシピ100」▼田中可奈子「毎日使える干し野菜レシピ」▼たまごクラブ編「35才からの妊娠・出産・育児」▼スプツニ子!「はみだす力」▼三十六代木村庄之助「大相撲行司さんのちよっとい話」

木次図書館 ☎0854-42-1021

4月の休館日 毎週月曜日、29日(火・祝)、月末整理休館:1日(火・3月の振替)、30日(水)

イベント案内

☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~

新着の本(抄) ▼熊谷達也「リアスの子」▼小川洋子「注文の多い注文書」▼葉室 麟「山桜記」▼瀬戸内寂聴「爛」▼大門剛明「この雨が上がる頃」▼浅田次郎「天切り松閣がたり⑤」▼葉丸 岳ほか「デッド・オア・アライヴ」▼山田太一「月日の残像」▼石井桃子「プーと私」▼貴志祐介「極悪鳥になる夢を見る」▼玉岡かおる「ホップ ステップ ホーム!」▼椎名 誠「殺したい蕎麦屋」▼群 ようこ「おとこのつぼ」▼藤原智美「ネットで『つながる』ことの耐えられない軽さ」▼柴田滋紀「にじいろクレヨンが描いた軌跡」▼丸岡いずみ「仕事休んでうつ地獄に行ってきた」▼藤田紘一郎「遺伝子も腸の言いなり」▼内堀 弘「古本の時間」▼樋口恵子「おひとりシニアのよろず人生相談」▼主婦の友社 編「親の家を片づける実践ハンドブック」▼田中光栄「はじめの一步 ハーモニカ入門ゼミ」▼橋本愛子「はじめの一步 オカリナ入門ゼミ」▼内沼晋太郎「本の逆襲」▼田村明子「銀盤の軌跡」▼小瀬忠男「腰の痛みにさようなら!」▼猪谷千香「つながる図書館」▼ヤマザキ マリ「テルマエ・ロマエ①~⑥」

加茂図書館 ☎0854-49-8739

4月の休館日 毎週木曜日、29日(火・祝)、月末整理休館:30日(水)

新着の本(抄) ▼赤川次郎「月光の誘惑」▼朝井まかて「恋歌」▼笹本稜平「その峰の彼方」▼原田マハ「翔ぶ少女」▼姫野カオルコ「昭和の犬」▼森沢明夫「虹の岬の喫茶店」▼山口恵以子「月下上海」▼山本一力「ジョン・マン④青雲編」▼和田 竜「村上海賊の娘④⑤」▼阿川佐和子ほか「お弁当。」▼秋田光彦「今日は泣いて、明日は笑いなさい」▼やましたひでこ「夫婦の断捨離」▼二神能基監修「働かない息子・娘に親がすべき35のこと」▼津金昌一郎監修「「がん」にならないための5つの習慣」▼辨野義己「一生医者いらずの菌活のはじめ方」▼池上 彰「池上彰が読む小泉元首相の「原発ゼロ」宣言」▼近藤陽紹子「嫁入り道具の花ふきん」▼主婦の友社編「作りおきサラダ」

平成26年 雲南市桜まつり

～桜があなたを お*も*て*な*し～



期間：3月21日(金)～4月21日(月)

期間中は、ぼんぼりの点灯、桜のライトアップを行います。

郷土芸能ショー JR木次駅前特設ステージ
【問】商工観光課 ☎0854-40-1054

4月5日(土)

- 10:00～ 木次中学校吹奏楽部
- 11:00～ 出雲北陵高等学校吹奏楽部
- 12:00～ 温泉こども神楽
- 12:45～ 槻屋神楽
- 13:45～ 安来節保存会一行

4月6日(日)

- 10:00～ よさこい TEAM輪音天咲
- 10:30～ 西日登神楽
- 11:30～ 佐藤なおみショー
- 13:00～14:00(予定)
永井みゆき 新曲「雨の木次線」発表会



さくらフェス

4月5日(土) 18:00～21:00 木次駅前

音楽、パフォーマンス、ライブアートで盛り上がりよう。
ドリンク&フードもお楽しみに!

【ステージ企画】

(ミュージック) インフィニット なかばやしちか リリカ すがた しげる
infinite、中林知香&LiLica*、菅田 茂

(パフォーマンス) しみず ひろし
清水 宏

【路上企画】

- ライトハウス点灯&パフォーマンス(19:00～)
舞台俳優の清水宏と高校生によるパフォーマンスは必見です!
- ライブアート
画家ミヤザキケンスケ×地元クリエイター



『幸運なんです。雲南です。』体感フェア@雲南市桜まつり2014

【問】政策推進課 ☎0854-40-1011

4月5日(土)～6日(日) 10:00～15:30 木次商店街

①雲南食堂

全長100mのテーブルを囲んで、雲南のこだわりの食が楽しめます。

②オロチバス

人力で動く不思議なバスが、一日2回、商店街を運行します。

③うんなん若者チャレンジプロジェクト

高校生から社会人がつながって取り組む、4つのプロジェクト。
桜まつりで4分野「アート、演劇、食、写真」の活動を披露します。



●市報うんなん No. 113 2014年 4月発行

発行・編集／雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 ☎ 0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

☎ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

👤 人口・41,472人 (-34)

♂ 男性・19,898人 (-11)

♀ 女性・21,574人 (-23)

🏠 世帯数・13,786世帯 (11)

平成26年3月1日現在 (先月比)